

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【国語／現代文A】

1. 対象 3年生

積極的に発言を行う生徒が固定化する傾向があるため、多くの生徒に発表の機会を与えることを心掛けている。

2. 単元名

「文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察しよう」（全12時間）

教材：夏目漱石『こころ』（「現代文A」大修館書店）

3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【文学国語（1）ウ】
思考力，判断力，表現力等	文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 【文学国語「読むこと」（1）エ】
学びに向かう力，人間性等	文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察を深めることに向けて粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。

4. 本時の目標

文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、『こころ』の主人公を考察できる。

5. 授業展開【本時・単元】

解決したい課題や問い
『こころ』の主人公は誰だろう？

考えるための材料A	考えるための材料B	考えるための材料C
主人公の定義A 主人公とは、物語のなかで一番大きく気持ちや行動が変わる人物である。	主人公の定義B 主人公とは、テーマ（作品を通して伝えたいメッセージ）に深く関わっている人物である。	主人公の定義C 主人公とは、クライマックスの場面で中心的な役割を果たしている人物である。
想定される活動 ・Kに対する心情の変化、お嬢さんに対する行動の変化から「私」を主人公だと考える。 ・迷いを振り切り、自殺という行動に踏み切った点から、Kを主人公だと考える。	想定される活動 ・「友情より恋愛」をテーマに、「私」を主人公だと考える。 ・「世間体」「利己心」をテーマに「私」を主人公だと考える。 ・「恋愛か精進か」をテーマにKを主人公だと考える。	想定される活動 ・クライマックスはKの自殺のシーンだと考える。 ・自殺してしまった「K」が主人公だと考える。 ・Kを裏切った「私」が主人公だと考える。 ・Kを恋に迷わせた「お嬢さん」を主人公だと考える。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

1 問いの提示と個人での思考【5分】

誰が主人公かについて、個人で思考してノートに記入する。

2 材料を与えたうえでの個人での思考【10分】

考えるための材料ABCのうち一つを配布し、個人で思考してワークシートに記入する。

3 エキスパート活動【10分】

同じ材料ごとに4人一組となって話し合いを行う。

〈Aグループ〉

「私」が主人公だと思う。Kがお嬢さんへの恋に進むことだと勘違いして奥さんへお嬢さんへの結婚を申し込んだところが、心情や行動の変化した点だから。▶私も「私」が主人公だと思う。結婚を申し込んだ後にKに対する罪悪感が生まれてきたから、心情が変化したことが分かる。▶僕はKが主人公だと思う。恋か精進かで迷っていたけど、最終的に「覚悟」を決めて自殺したところは、大きな心情と行動の変化だよ。

〈Bグループ〉

「私」が主人公だと思う。『こころ』のテーマを「友情よりも恋愛」だと考えると、一番関係があるのは「私」だからね。「私」はKがお嬢さんを好きだと知りながら、自分の気持ちを優先してお嬢さんと婚約したんだからね。▶いや、この物語のテーマは「精進か恋愛か」じゃないかな。そして、Kが悩む様子がこの物語の中心だと考えれば、主人公はKだよ。▶最後まで謝らなかったのは「私」の「世間体」や「利己心」が原因ということを見ると、「私」が主人公だと思うな。

〈Cグループ〉

「K」が主人公だと思う。『こころ』のクライマックスはKの自殺のシーンで、実際に自殺したKがその中心的な人物だからね。▶確かにクライマックスは自殺のシーンだけど、Kを自殺に追いやったのは「私」なんだから、「私」が中心的な役割を果たしていると考えられるよ。だから主人公は「私」だよ。▶いや、Kが自殺したのは失恋が理由だから、Kが恋したお嬢さんが中心的な役割を果たしているともいえるんじゃないかな。

4 グループ活動【10分】

エキスパート活動で深めた考えを持ち寄り話し合い、ホワイトシートに班の意見をまとめる。

5 意見の共有【10分】

黒板にホワイトシートを貼り、それぞれの班の意見を全員で共有する。

6 振り返り【5分】

授業の最初と最後の考えの変容を個人でまとめる。

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

- ・「私」が主人公だと思う。「覚悟」の意味を勘違いしてお嬢さんに結婚を申し込んだり、Kの自殺後に罪の意識を感じている点から、最も心情が変化した人物だと考えられるから。
- ・Kが主人公である。恋か精進かで迷っていたが、最終的に自殺をした点から、最も心情と行動の変化が変化した人物はKだから。
- ・「私」が主人公だと思う。『こころ』のテーマは「友情か恋愛か」だと思う。そしてテーマに最も関わる人物は、Kのお嬢さんへの恋を知りながらお嬢さんと婚約した「私」だから。
- ・「私」とKの両方が主人公だと思う。クライマックスはKの自殺の場面であり、中心となるのはKだけど、抜け駆けしてお嬢さんと婚約した「私」も中心的な役割を果たしているから。